

2018年6月29日
日興アセットマネジメント株式会社

グローバル・ロボティクス株式ファンド

(1年決算型)/(年2回決算型)

(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)

設定来のパフォーマンスと 組入上位銘柄についてのご紹介

Global Robotics Equity Fund

本資料では、設定来のパフォーマンスに加え、組入上位銘柄についてご紹介します。

様々な局面を乗り越え、良好なパフォーマンスを獲得

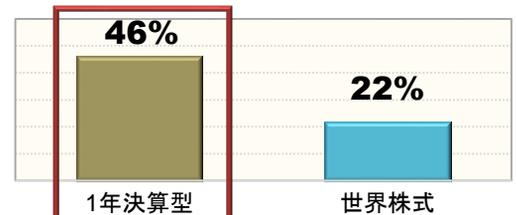
- 当ファンド(1年決算型)の設定来のパフォーマンスは、ラザード・アセット・マネージメント・エルエルシー(以下、ラザード社)の銘柄選択が奏功したことなどから、**世界株式を大きく上回って推移**しています。
- 今後については、**米利上げの動向や米中間の貿易摩擦により市場の不確実性が高まる可能性**などに注意が必要と考えています。

1年決算型と世界株式(配当込)の推移

(2015年8月31日(設定日)~2018年5月31日)



【左記期間の騰落率の比較】



ロボティクスを活用する
社会の進展などを背景に
良好なパフォーマンスを
獲得しています。

【1年決算型と世界株式の四半期騰落率の比較】

世界株式との比較で**9勝3敗**、 上昇局面でも下落局面でも力を発揮

足元は、FA関連銘柄が売られたことなどから、世界株式に後れを取っています。

	設定日~ 15年9月末	15年10- 12月期	16年1- 3月期	16年4- 6月期	16年7- 9月期	16年10- 12月期	17年1- 3月期	17年4- 6月期	17年7- 9月期	17年10- 12月期	18年1- 3月期	18年 4,5月
1年決算型	-7.7%	13.5%	-6.8%	-6.3%	7.9%	13.9%	6.8%	5.9%	9.8%	8.4%	-4.9%	1.6%
世界株式	-7.2%	9.2%	-7.2%	-8.9%	4.0%	18.0%	2.8%	3.9%	5.0%	6.5%	-7.3%	4.7%
勝敗	負	勝	勝	勝	勝	負	勝	勝	勝	勝	勝	負

※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。

世界株式: MSCI Worldインデックス(円換算ベース)、基準価額の算出方法に対応させるため、前営業日の世界株式の値に当日の為替を適用して算出

※世界株式は当ファンドのベンチマークではありません。

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。


日本

キーエンス



業種

時価総額

情報技術

約8.1兆円

- FA(ファクトリーオートメーション)向けなど、ロボティクスの多くの場面で重要な役割を果たすセンサーをコンサルティング営業で提供。少子高齢化に伴う労働人口の減少や、中国をはじめとした新興国での賃金上昇を背景に、**省人化を実現し、製造業にとって永遠の課題である生産コスト削減に繋がるFAは、世界的に注目が高まって**おり、同社の成長が期待される。
- 18年1-3月期決算は、新商品が好調だったことなどから、**売上高、営業利益、営業利益率の全てで市場予想を上回り、1-3月期としては過去最高を更新。**

薄利多売と対極をなす、 営業利益率が50%を超える超付加価値企業

質の高いコンサルティング営業と、工場内の様々な課題に対応する新製品を創り出す**高いイノベーション力により、高水準の営業利益率を達成。**

同社社長は「**付加価値の創造こそが企業の存在価値**」と公言しており、今後も高いイノベーション力・営業利益率をキープするとみられる。

【数字で見るキーエンス】

<h2 style="font-size: 2em; margin: 0;">70%</h2> <p style="font-size: 0.8em; color: white;">新製品のうち「世界初」や「業界初」が占める割合</p>	<h2 style="font-size: 2em; margin: 0;">8年連続</h2> <p style="font-size: 0.8em; color: white;">フォーブス誌の「世界で最も革新的な企業TOP100」にランクイン</p>	<h2 style="font-size: 2em; margin: 0;">13%</h2> <p style="font-size: 0.8em; color: white;">過去23年間の売上成長率の平均(1995年3月期～2018年3月期)</p>
--	--	---

成長余地の大きい 海外ビジネス拡大への期待



海外人員の積極採用と直販拠点の拡大を積極的に進めており、成長余地が大きい海外ビジネスの拡大が期待される。

決算資料など信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
※時価総額は2018年5月末時点

※写真はイメージです。

上記は、情報提供を目的として、2018年5月末時点の当ファンドのマザーファンドの組入上位銘柄について、日興アセットマネジメントがまとめたものです。上記銘柄について、組入れを約束するものでも、売買を推奨するものでもありません。また、**上記は過去のものであり、記載銘柄の将来の価格の上昇や、運用成果などを約束するものではありません。**

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。



インテューイティブ・ サージカル

米国

業種

ヘルスケア

時価総額

約5.6兆円



- **手術用ロボットシステムメーカーの世界最大手で、市場をほぼ独占**。同社の外科手術ロボット「da Vinci(ダ・ヴィンチ)」は患者の負担が少ない低侵襲手術の一助を担っている。
- 従来の手術に比べて、傷口が小さく術後感染症が起りにくく、回復が早いといったメリットから**手術用ロボット市場は今後も拡大**することが見込まれる。このことから複数の企業が新規参入を目指しているものの、これまでの**豊富な実績を背景とした先行者利得は大きい**と考えられ、同社の中長期的な利益成長が期待される。

導入地域と保険適用領域拡大への期待

手術用ロボットは①欧州やアジアへの導入拡大(2018年3月末時点で約65%が米国)と、②保険適用される手術領域の拡大が期待され、今後の市場拡大が予想される。

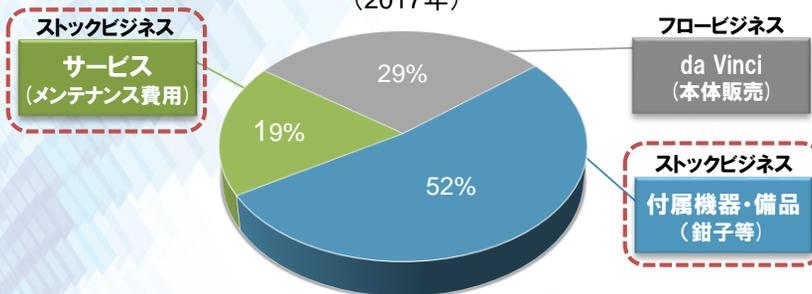
18年1-3月期決算では、前年同期比で、「da Vinci」の**新規導入台数は+39%、手術件数は+15%となり、同社の売上高は+25%と好調な内容**となったことが発表された。

【数字で見る「da Vinci」】



ストック収入中心の 安定的なビジネスモデル

【売上高構成比】
(2017年)



同社の売上高は、約7割がストックビジネス(付属機器・備品の販売、メンテナンスサービス)となっており、「da Vinci」導入後も**手術数に応じた売上が計上**される仕組みになっている。

決算資料など信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
※時価総額は2018年5月末時点(円換算レート:1米ドル=108.82円)

※写真はイメージです。

上記は、情報提供を目的として、2018年5月末時点の当ファンドのマザーファンドの組入上位銘柄について、日興アセットマネジメントがまとめたものです。上記銘柄について、組入れを約束するものでも、売買を推奨するものでもありません。また、**上記は過去のものであり、記載銘柄の将来の価格の上昇や、運用成果などを約束するものではありません。**

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。



米国

アルファベット

業種

情報技術

時価総額

約82.5兆円



- ウェブ検索・広告を主力とする「Google事業」と、ロボティクス関連事業が中心の「ベンチャー事業」を保有する持ち株会社。**早い段階からロボティクス関連事業に先行投資**を行っており、今後、**世界的にロボティクス活用の流れが更に加速することが見込まれるなか、勝ち組となる**ことが期待される。
- 18年1-3月期決算は、前年同期比で、**売上高は+25.8%、営業利益は+6.6%**と、**共に市場予想を上回る**良好な内容。

ロボティクスの様々な分野で 第一線の活躍

同社は、**ロボティクスなどの成長が期待される分野に積極投資**することを目指し、旧Googleが、2015年8月に持ち株会社として設立。これにより、ロボティクスなどに取り組む「ベンチャー事業」を分社化し、本腰を入れる体制が整えられた。

同社は**自動運転やドローン、AIなど様々なロボティクスを牽引**しており、今後の動向が注目される。

【アルファベットが有するロボティクス事業の例】



AI



自動運転

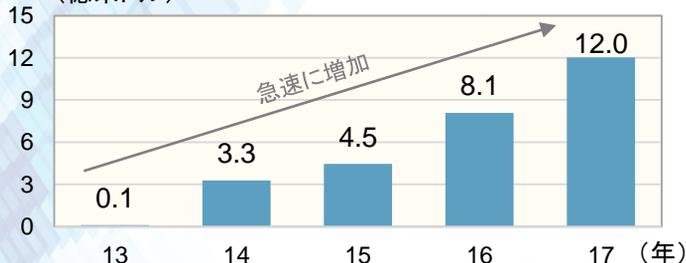


ドローン

ベンチャー事業の売上高は 急速に増加

【ベンチャー事業の売上高の推移】

(億米ドル) (2013年～2017年)



ベンチャー事業の売上高は、収益にはいまだ貢献していないものの、ロボティクス関連事業への多大な先行投資が奏功して**急速に増加**しており、**18年1-3月期についても前年同期比で+14%**となっている。

決算資料など信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
※時価総額は2018年5月末時点 (円換算レート: 1米ドル=108.82円)

※写真はイメージです。

上記は、情報提供を目的として、2018年5月末時点の当ファンドのマザーファンドの組入上位銘柄について、日興アセットマネジメントがまとめたものです。上記銘柄について、組入れを約束するものでも、売買を推奨するものでもありません。また、**上記は過去のものであり、記載銘柄の将来の価格の上昇や、運用成果などを約束するものではありません。**

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(2年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・2年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。



スイス

ABB

業種

資本財・サービス

時価総額

約5.3兆円



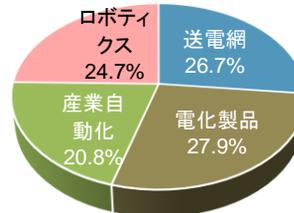
- **スイスに本社を置く重電・重工業メーカーで、世界のロボット大手4社の1社。**主力事業の一つであるオートメーション事業でロボットやシステム、ソフトウェアサービスなどを提供。世界初の電気制御ロボットや産業用塗装ロボットを開発した実績から、設置されている**産業用ロボット数は世界最大クラスで、今後もその優位性は継続**するとみられる。
- 18年1-3月期決算は、前年同期比で、**売上高が+10.0%**となるなど**良好な内容**。

幅広い地域・事業に分散された 収益構造

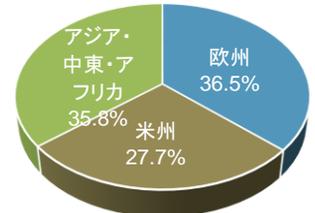
同社は、特定の顧客に偏らず、幅広い地域の顧客を有している。また、広域な事業領域を有していることから収益構造が多様化しており、**特定の地域・産業の不況の影響を受けにくい**と考えられる。

なお、18年1-3月期決算は、前年同期比で、**全ての事業、地域で売上高が増加**した。

【事業別売上高構成比】
(2018年1-3月期)



【地域別売上高構成比】
(2018年1-3月期)



人とロボットの密な連携を可能にする 協働ロボット「YuMi」

【協働ロボットのメリットの例】

一つのロボットが複数工程を担当できるので、ラインの柔軟性が高まる

ロボットで自動化できる生産プロセスのすそ野を拡大



ロボット用の安全柵が不要で人と隣接して作業が可能となり、スペースの有効活用が可能

同社の「YuMi(ユーミー)」は、**協働ロボットの先駆的な存在**で、ロボットで自動化できるすそ野を拡大した。また、足元では川崎重工と協働ロボット用のインターフェースの開発を発表。**協働ロボットの需要は、産業用ロボット市場を追い越すペースで拡大**しており、同社の高い成長が期待される。

決算資料など信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
※時価総額は2018年5月末時点(円換算レート:1スイスフラン=110.38円)

※写真はイメージです。

上記は、情報提供を目的として、2018年5月末時点の当ファンドのマザーファンドの組入上位銘柄について、日興アセットマネジメントがまとめたものです。上記銘柄について、組入れを約束するものでも、売買を推奨するものでもありません。また、**上記は過去のものであり、記載銘柄の将来の価格の上昇や、運用成果などを約束するものではありません。**

当資料は、投資者の皆様にご理解を促すため「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(2年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・2年2回決算型)」へのご理解を促すことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。


日本

ファナック

業種

時価総額

資本財・サービス

約4.7兆円



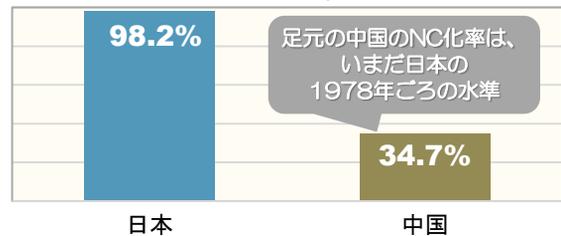
- 107カ国に事業展開する、世界のロボット大手4社の1社。**FAに欠かせないNC装置(工作機械の頭脳)で世界シェア約50%を誇る**。FAの本命として、少子高齢化や賃金上昇を背景に産業用ロボットの需要が高まる中国を中心に世界各国での売上拡大が期待される。
- 18年3月期決算は好調だったものの、スマホ関連の設備投資減速などを見込み、会社業績予想が保守的なものとなったことから、同社株式は一時大きく売られた。しかし、**省人化を目指した世界的なFA導入の流れは今後も継続すると見込まれ**、同社の中長期的な成長が期待される。

産業用ロボット最大の需要国である 中国が成長のエンジンに

中国は工作機械の最大の需要国であるものの、**NC装置を搭載した高性能な工作機械の比率(NC化率)は、いまだ低水準にとどまっている**。

中国は、省人化のみならず、**製品の質向上の面からも産業用ロボット需要が高まっている**。産業用ロボット導入は「中国製造2025」などの国策でも推し進められていることから、今後のNC化率の上昇が見込まれ、同社が恩恵を享受することが期待される。

【工作機械のNC化率の比較】
(2017年)



【FIELD systemの活用イメージ】



スマートファクトリーの オープンプラットフォーム「FIELD system」

「FIELD system」は工場での生産性向上と効率化を目指した、ファナックが提供するオープンプラットフォーム。同社以外の開発者も自由にアプリを開発することが可能となり、**様々な機器を、メーカの壁を越えて接続可能とし、製造設備やデータの一元管理や共有を促進**。

日本工作機械工業会や決算資料など信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
※時価総額は2018年5月末時点

※写真はイメージです。

上記は、情報提供を目的として、2018年5月末時点の当ファンドのマザーファンドの組入上位銘柄について、日興アセットマネジメントがまとめたものです。上記銘柄について、組入れを約束するものでも、売買を推奨するものでもありません。また、**上記は過去のものであり、記載銘柄の将来の価格の上昇や、運用成果などを約束するものではありません。**

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(2年決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・2年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ご参考： 紹介銘柄の株価の推移

キーエンスの株価の推移



インテューイティブ・サージカルの株価の推移



アルファベットの株価の推移



ABBの株価の推移



ファナックの株価の推移



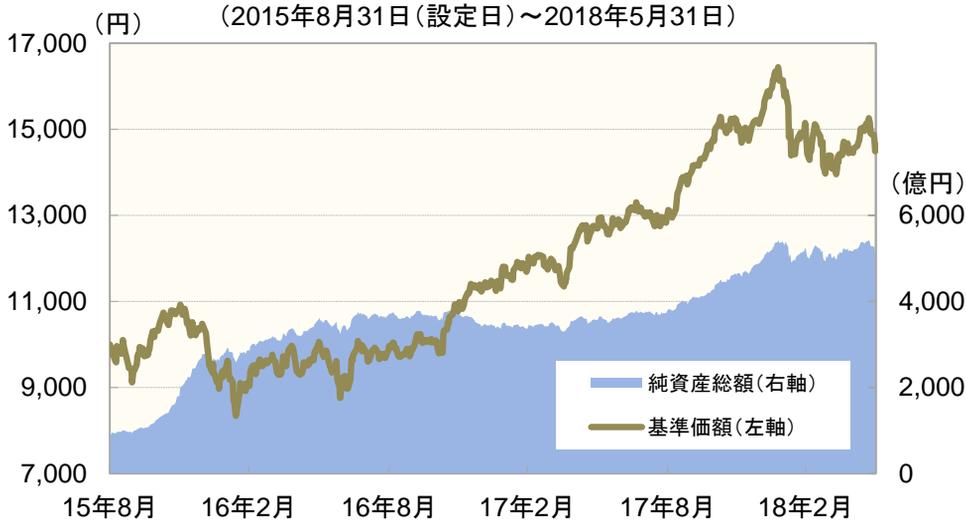
信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

基準価額と純資産総額の推移

1年決算型



<分配金実績>

2016年7月	0円
2017年7月	0円

<基準価額>

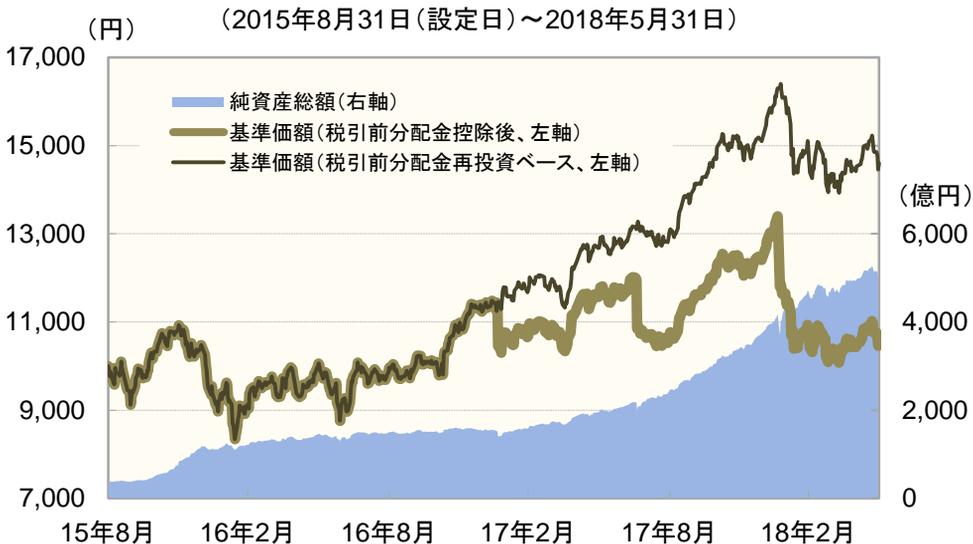
14,625円

<純資産総額>

5,186億円

(2018年5月31日現在)

年2回決算型



<分配金実績>

2016年1月	0円
2016年7月	0円
2017年1月	1,000円
2017年7月	1,200円
2018年1月	1,600円

<基準価額>
(税引前分配金再投資ベース)

14,597円

(税引前分配金控除後)

10,563円

<純資産総額>

5,084億円

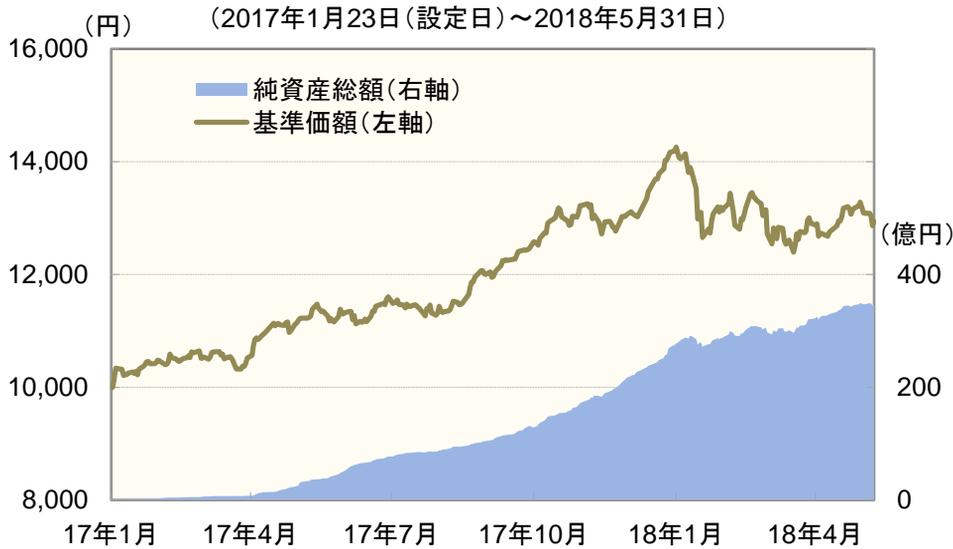
(2018年5月31日現在)

※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後、分配金は税引前の1万口当たりの値です。
 ※税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したもとして計算した理論上のものであることにご留意ください。
 ※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

基準価額と純資産総額の推移

為替ヘッジあり・1年決算型



<分配金実績>

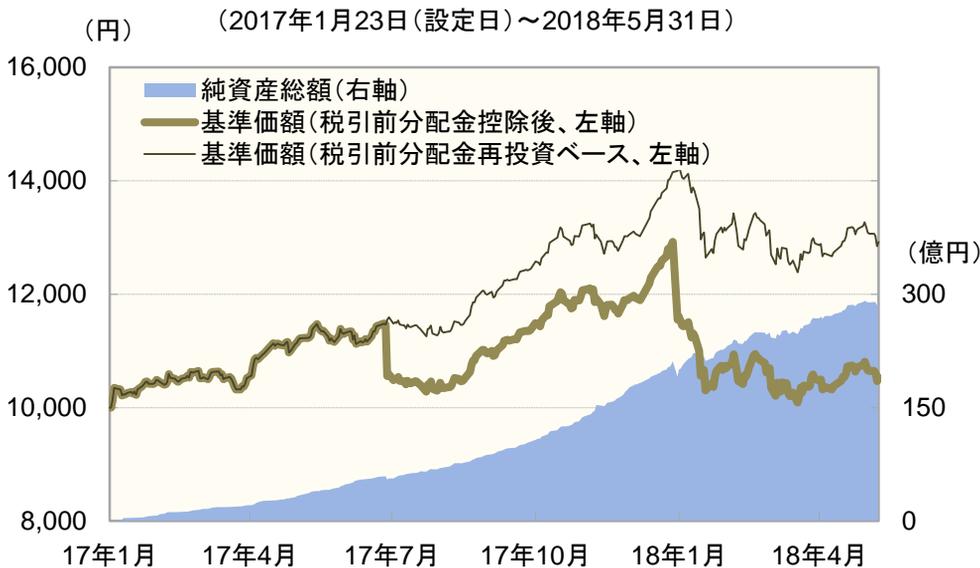
2017年7月 0円

<基準価額>
12,939円

<純資産総額>
347億円

(2018年5月31日現在)

為替ヘッジあり・年2回決算型



<分配金実績>

2017年7月 1,000円

2018年1月 1,400円

<基準価額>
(税引前分配金再投資ベース)
12,921円

(税引前分配金控除後)
10,527円

<純資産総額>
287億円

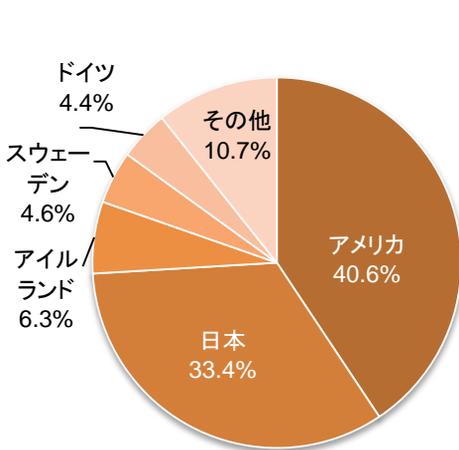
(2018年5月31日現在)

※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後、分配金は税引前の1万口当たりの値です。
 ※税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したもとして計算した理論上のものであることにご留意ください。
 ※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

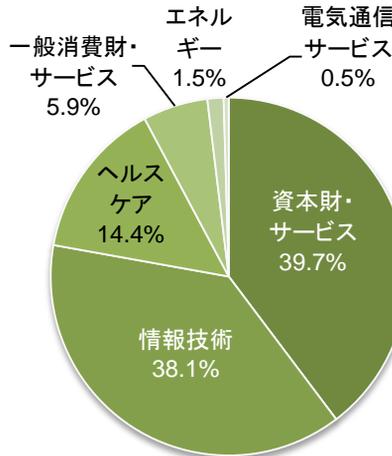
※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

ポートフォリオの概要（2018年5月末現在）

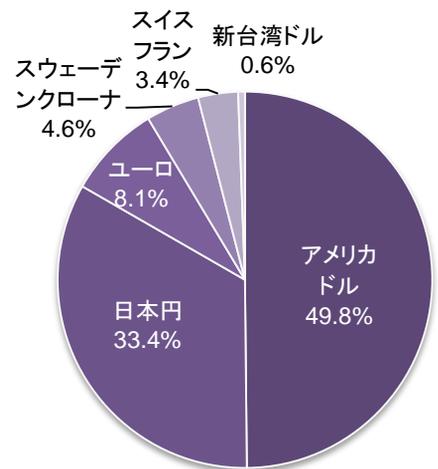
国別比率



業種別比率



通貨別比率



組入上位10銘柄(組入銘柄数:53銘柄)

順位	銘柄	国名	業種	比率
1	キーエンス	日本	情報技術	6.2%
2	INTUITIVE SURGICAL INC インテューイティブ・サージカル	アメリカ	ヘルスケア	5.1%
3	ROCKWELL AUTOMATION INC ロックウェル・オートメーション	アメリカ	資本財・サービス	4.6%
4	ALPHABET INC-CL C アルファベット	アメリカ	情報技術	3.7%
5	ABB LTD-REG ABB	スイス	資本財・サービス	3.4%
6	ファナック	日本	資本財・サービス	3.4%
7	STRYKER CORP ストライカー	アメリカ	ヘルスケア	3.3%
8	HONEYWELL INTERNATIONAL INC ハネウェル・インターナショナル	アメリカ	資本財・サービス	3.3%
9	DEERE & CO ディア・アンド・カンパニー	アメリカ	資本財・サービス	3.1%
10	日立製作所	日本	情報技術	2.9%

※上記の各数値はグローバル・ロボティクス株式マザーファンドの状況で、組入株式時価総額比です。各比率は四捨五入しており合計が100%とならない場合があります。

※「組入上位10銘柄」は、個別銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入れを保証するものでもありません。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(2年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・2年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

お申込みに際しての留意事項

■リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様
に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

**【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】
【有価証券の貸付などにおけるリスク】**

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様は「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)／(年2回決算型)／(為替ヘッジあり・1年決算型)／(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様は帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

ファンドの特色

1. 世界各国の株式の中から主にロボティクス関連企業の株式に投資を行いません。
2. 銘柄選定は、株式のアクティブ運用に注力するラザード社が、徹底した調査に基づき行ないます。
3. お客様の運用ニーズに応じて、決算頻度や為替ヘッジの有無が異なる4ファンドからお選びいただけます。

市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

お申込メモ

商品分類	追加型投信／内外／株式
ご購入単位	購入単位につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。
ご購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
ご購入不可日	購入申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入のお申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
信託期間	<p><1年決算型>／<年2回決算型> 2025年7月22日まで(2015年8月31日設定)</p> <p><為替ヘッジあり・1年決算型>／<為替ヘッジあり・年2回決算型> 2025年7月22日まで(2017年1月23日設定)</p>
決算日	<p><1年決算型>／<為替ヘッジあり・1年決算型> 毎年7月20日(休業日の場合は翌営業日)</p> <p><年2回決算型>／<為替ヘッジあり・年2回決算型> 毎年1月20日、7月20日(休業日の場合は翌営業日)</p>
ご換金不可日	換金請求日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に当たる場合は、換金請求の受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
ご換金代金のお支払い	原則として、換金請求受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

手数料等の概要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時手数料率(スイッチングの際の購入時手数料率を含みます。)は、 <u>3.78%(税抜3.5%)</u> を上限として販売会社が定める率とします。 ※分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

※販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングが行なえない場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

信託報酬	純資産総額に対して <u>年率1.9008%(税抜1.76%)</u> を乗じて得た額
その他費用	目論見書などの作成・交付および計理等の業務にかかる費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、 <u>ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額</u> が信託財産から支払われます。 組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品賃料に0.54(税抜0.5)を乗じて得た額)などについては、その都度、信託財産から支払われます。 ※組入有価証券の売買委託手数料などは、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。

※当ファンドの手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することはできません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 日本証券業協会
投資顧問会社	ラザード・アセット・マネージメント・エルエルシー
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]http://www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)
投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
アイオー信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第230号			
藍澤證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第6号	○	○	
株式会社愛知銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第12号	○		
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○	○	○
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第2号	○		
足利小山信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第217号			
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第43号	○		○
足立成和信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第144号			
尾崎信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第39号	○		
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○		
今村証券株式会社	金融商品取引業者	北陸財務局長(金商)第3号	○		
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○		○
株式会社岩手銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第3号	○		
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第35号	○		
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第6号	○		
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○
大阪シティ信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第47号	○		
大田原信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第219号			
大牟田柳川信用金庫	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第20号			
岡崎信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第30号	○		
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第52号	○	○	○
岡地証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第5号	○		
おかやま信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第19号	○		
株式会社沖縄銀行	登録金融機関	沖縄総合事務局長(登金)第1号	○		
株式会社香川銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第7号	○		
香川証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第3号	○		
株式会社鹿児島銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第2号	○		
株式会社鹿児島銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)	登録金融機関	九州財務局長(登金)第2号	○		
柏崎信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第242号			
鹿沼相互信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第221号			
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	
観音寺信用金庫	登録金融機関	四国財務局長(登金)第17号			
株式会社関西アーバン銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第16号	○		○
九州FG証券株式会社	金融商品取引業者	九州財務局長(金商)第18号	○		
京都中央信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第53号	○		
京都北都信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第54号			
株式会社きらぼし銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第53号	○		○
株式会社きらやか銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第15号	○		
桐生信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第234号			
熊本第一信用金庫	登録金融機関	九州財務局長(登金)第14号			
呉信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第25号			
ぐんぎん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2938号	○		
株式会社群馬銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第46号	○		○
湖東信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第57号			
株式会社西京銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第7号	○		
株式会社佐賀共栄銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第10号	○		
さがみ信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第191号			

(次ページに続きます)

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(2年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・2年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)
投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

(前ページより続きます)

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
佐野信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第223号			
さわやか信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第173号	○		
三条信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第244号			
株式会社四国銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第3号	○		
静銀ティエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第10号			
七七証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長(金商)第37号	○		
しのもめ信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第232号			
株式会社島根銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第8号	○		
株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第170号	○		
株式会社荘内銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第6号	○		
城北信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第147号	○		
株式会社常陽銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第45号	○	○	
株式会社常陽銀行 (委託金融商品取引業者 めぶき証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第45号	○	○	
白河信用金庫	登録金融機関	東北財務局長(登金)第36号			
株式会社新生銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○	○	
スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長(登金)第8号	○		
静岡信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第43号	○		
瀬戸信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第46号	○		
株式会社第三銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第16号	○		
第四証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第128号	○		
高本証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○		
高松信用金庫	登録金融機関	四国財務局長(登金)第20号	○		
株式会社千葉銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第39号	○	○	
東京東信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第179号	○		
株式会社東邦銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第7号	○		
とうほう証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長(金商)第36号	○		
東洋証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第121号	○		○
株式会社徳島銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第10号	○		
栃木信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第224号	○		
株式会社トマト銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第11号	○		
株式会社富山銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第1号	○		
株式会社富山第一銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第7号	○		
豊川信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第54号	○		
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第24号	○		○
株式会社長崎銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第11号	○		
長野信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第256号	○		
株式会社名古屋銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第19号	○		
奈良信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第71号	○		
奈良中央信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第72号	○		
株式会社南都銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第15号	○		
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第6号	○	○	
西日本シティT T証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第75号	○		
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○
株式会社八十二銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第49号	○	○	
八十二証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第21号	○	○	
浜銀T T証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号	○		
浜松信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第61号	○		
播州信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第76号	○		
飯能信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第203号	○		
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第50号	○		
株式会社肥後銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第3号	○		
株式会社肥後銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)	登録金融機関	九州財務局長(登金)第3号	○		
姫路信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第80号	○		
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第134号	○		
平塚信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第196号	○		
ひろき証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第20号	○		
株式会社広島銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第5号	○	○	
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第152号	○		
株式会社福井銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第2号	○	○	
福岡ひびき信用金庫	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第24号	○		
碧海信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第66号	○		
株式会社北越銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第48号	○	○	
株式会社北都銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第10号	○		
株式会社北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長(登金)第1号	○	○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○
丸三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第167号	○		
丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第20号	○		
株式会社三重銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第11号	○		
水島信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第48号	○		
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第54号	○		○
三井住友信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第649号	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○		
株式会社三菱UFJ銀行 (委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○		○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○
株式会社宮崎太陽銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第10号	○		
株式会社武蔵野銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第38号	○		
明和證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第185号	○		
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1771号	○		
大和信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第88号	○		
株式会社山梨中央銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第41号	○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○
留萌信用金庫	登録金融機関	北海道財務局長(登金)第36号	○		
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第8号	○		

(50音順、当資料作成日現在)

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(2年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・2年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)
投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
藍澤證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第6号	○		
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○	○	○
足利小山信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第217号	○		
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第43号	○		○
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○		
株式会社池田泉州銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第6号	○		○
株式会社伊予銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第2号	○		○
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○		○
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第35号	○		
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第6号	○		
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○
株式会社大分銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第1号	○		
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第3号	○		
大阪信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第45号	○		
関西オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第52号	○	○	○
岡地証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第5号	○		
おかやま信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第19号	○		
株式会社神奈川銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第55号	○		
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○		○
株式会社関西アーバン銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第16号	○		○
北伊勢上野信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第34号	○		
北群馬信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第233号	○		
九州F G証券株式会社	金融商品取引業者	九州財務局長(金商)第18号	○		
京都中央信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第53号	○		
株式会社きらぼし銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第53号	○		○
呉信用金庫	登録金融機関	中国財務局長(登金)第25号	○		
興能信用金庫	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第19号	○		
株式会社佐賀共栄銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第10号	○		
株式会社滋賀銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第11号	○		○
四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第21号	○		
株式会社四国銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第3号	○		
静銀ティーム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第10号	○		
七十七証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長(金商)第37号	○		
株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第170号	○		
株式会社常陽銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第45号	○		○
株式会社常陽銀行 (委託金融商品取引業者 めぶき証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第45号	○		○
株式会社新生銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○
株式会社第三銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第16号	○		
第四証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第128号	○		
株式会社大正銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第19号	○		
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○		
株式会社千葉銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第39号	○		○
東洋証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第121号	○		○
栃木信用金庫	登録金融機関	関東財務局長(登金)第224号	○		
株式会社トマト銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第11号	○		
株式会社富山銀行	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第1号	○		
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第24号	○		○
株式会社長崎銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第11号	○		
株式会社南都銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第15号	○		
西尾信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第58号	○		
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第6号	○		○
西日本シティT T証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第75号	○		
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○
株式会社八十二銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第49号	○		○
八十二証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第21号	○	○	
浜銀T T証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号	○		
播州信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第76号	○		
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第50号	○		
株式会社肥後銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第3号	○		
株式会社肥後銀行 (委託金融商品取引業者 九州F G証券株式会社)	登録金融機関	九州財務局長(登金)第3号	○		
姫路信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第80号	○		
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第134号	○		
兵庫信用金庫	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第81号	○		
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第20号	○		
フィデアティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第152号	○		
福岡ひびき信用金庫	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第24号	○		
株式会社北越銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第48号	○		○
株式会社北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長(登金)第1号	○		○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○
丸三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第167号	○		
丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第20号	○		
株式会社三重銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第11号	○		
株式会社みちのく銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第11号	○		
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第54号	○		○
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○		○
株式会社三菱UFJ銀行 (委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○		○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○
株式会社みなと銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第22号	○		○
株式会社武蔵野銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第38号	○		
明和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第185号	○		
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1771号	○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第8号	○		

(50音順、当資料作成日現在)

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

グローバル・ロボティクス株式ファンド(為替ヘッジあり・1年決算型)
投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○	○	○	○
岡地証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第5号	○	○	○	○
おかやま信用金庫	登録金融機関 中国財務局長(登金)第19号	○	○	○	○
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	○
高木証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第20号	○	○	○	○
東洋証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号	○	○	○	○
西日本シティT証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長(金商)第75号	○	○	○	○
野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○
八十二証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第21号	○	○	○	○
株式会社広島銀行	登録金融機関 中国財務局長(登金)第5号	○	○	○	○
株式会社福井銀行	登録金融機関 北陸財務局長(登金)第2号	○	○	○	○
株式会社北都銀行	登録金融機関 東北財務局長(登金)第10号	○	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
丸三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第167号	○	○	○	○
株式会社三井住友銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第54号	○	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	○	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行 (委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	○	○	○	○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○
株式会社武蔵野銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第38号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第8号	○	○	○	○

(50音順、当資料作成日現在)

グローバル・ロボティクス株式ファンド(為替ヘッジあり・年2回決算型)
投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○	○	○	○
岡地証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第5号	○	○	○	○
おかやま信用金庫	登録金融機関 中国財務局長(登金)第19号	○	○	○	○
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	○
高木証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第20号	○	○	○	○
東洋証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号	○	○	○	○
西日本シティT証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長(金商)第75号	○	○	○	○
野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○
八十二証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第21号	○	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
丸三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第167号	○	○	○	○
株式会社三井住友銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第54号	○	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	○	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行 (委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	○	○	○	○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○
株式会社武蔵野銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第38号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第8号	○	○	○	○

(50音順、当資料作成日現在)

当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)/(年2回決算型)/(為替ヘッジあり・1年決算型)/(為替ヘッジあり・年2回決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。